

製品名: CYP4A11/22 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09669**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	CYP4A11/CYP4A22
別名	CYP4A11; CYP4A2; Cytochrome P450 4A11; 20-hydroxyeicosatetraenoic acid synthase; 20-HETE synthase; CYP4A11; CYP4A11; Cytochrome P-450HK-omega; Cytochrome P450HL-omega; Fatty acid omega-hydroxylase; Lauric acid omega-hydroxylase; CYP4A22; C
遺伝子 ID	1579/284541
SwissProt ID	Q02928/Q5TCH4
免疫原	抗血清はヒトシトクロム P450 4A11/22 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 391-440

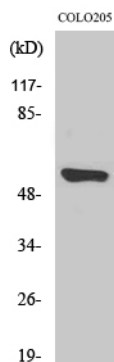
背景

シトクロム P450 ファミリー 4 サブファミリー A メンバー 11 (CYP4A11) ホモサピエンス この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリーに属する酵素をコードする。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒する。このタンパク質は小胞体に局在し、ラウリン酸やミリスチン酸などの中鎖脂肪酸を水酸化する。この遺伝子には複数の転写産物バリエーションが見つかっている。 [RefSeq 提供、2016年1月]、触媒活性: オクタノール + 還元型ルブレドキシン + O(2) = 1-オクタノール + 酸化型ルブレドキシン + H(2)O、補因子: ヘム基、機能: ラウリン酸、ミリスチン酸、パルミチン酸などの様々な脂肪酸のオメガ-およびオメガ-1-ヒドロキシ化を触媒する。プロスタグランジン A1 および E1 に対する活性は低い。アラキドン酸を 20-ヒドロキシエイコサテトラエン酸 (20-HETE) に酸化します。、オンライン情報: CYP4A11 対立遺伝子,多型: CYP4A11v は CYP4A11 のまれな対立遺伝子変異体であるようで、不安定でラウリン酸を代謝しないようです。、類似性: シトクロム P450 ファミリーに属します。、組織特異性: 腎臓と肝臓。、

研究分野

脂肪酸代謝、アラキドン酸代謝、レチノール代謝、PPAR、血管平滑筋収縮、

画像データ



CYP4A11/22 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析